

(活動報告書様式)

団体名	最上川・陸羽西線活性化委員会		
事業名	「地域が誇れる観光資源」と「きずな」づくり事業		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型)【テーマ:やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	戸沢村	事業費	1,075,840 円
		うち助成金額	1,000,000 円



■ 事業目的

戸沢村、庄内町の最上川沿いには、源義経、松尾芭蕉、清河八郎など文人墨客の足跡が色濃く残っています。この埋もれてしまいそうな資源を掘り起こし、地域連携し、最上峡の景観づくりを推進することで、多くの観光客を誘致することが可能と考えます。結果、県(国)が目指す、地方創生の実現を図ることを目的とします。

■ 実施内容

- ①ヒガンバナ植栽
実施日:7月26日(水)
会場:六体観音(戸沢村)、御殿林(庄内町)
- ②ヤマザクラ、モミジ植樹
実施日:11月17日(金)
実施場所:夕景の地、六体観音(戸沢村) 御殿林前(庄内町)

③意見交換会

実施日:9月28日(火)
会場:戸沢村若者センター

④最上峡、歴史・文化フォーラム実施日:11月18日(土)

実施場所:庄内町清川公民館 参加者:約50名。

■ 事業の成果及び今後の展望

助成事業終了後も活動を継続することを念頭に置き、植栽したヤマユリ、ヤマザクラ、モミジ、ヒガンバナの維持管理と景観づくり、地元の皆さんと共に歴史・文化の勉強会などを通じて誇れるふる里づくりを目指します。継続することで活性化委員会の参加者も増え、持続可能な「地域活性化」づくりを次世代を担う若者達に伝えていきたいと考え

ています。

団体は戸沢村と庄内町で次の活動を行っています。

- ・草花や樹木の植栽
- ・地域の環境保全
- ・歴史・文化の研修

下記Webページにて団体の活動などを掲載しています。

◆当会のホームページ
<http://genki-machinet-info.sblo.jp/category/4336212-1.html>